

平成30年度 中央図書館事業 実施スケジュール表

資料4

事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 児童館図書室での貸出事業	・貸出状況が把握されていない。 ・司書による定期的なメンテナンスが必要	・貸出状況調査の実施 ・長久手南児童館での年間貸出数400冊(前年度360冊)	1.団体貸出本の入替え、対象年齢別に本を棚に配置。 2.図書室の貸出冊数を記録。	・児童館連絡会議で全児童館に貸出冊数の回答を依頼。 ・モデル館となる長久手南児童館での個別状況調査の具体的方法の検討打合せを改めて行う。													第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-2-(2)
2 中高生向け特化棚づくり事業	中高生向けの棚の利用冊数が少ない	中高生向けの棚の貸出冊数年間7,000冊	1.新着図書リストを2ヶ月ごとに作成、掲示。 2.図書館ホームページ内の該当ページを2ヶ月ごとに更新。 3.中学校図書館での情報掲示。 4.市内の2高校の図書館便りを2ヶ月に1度掲示更新	新着図書のリスト化を準備。 中学校図書館向け情報の選択方法を検討。													第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-1-(2)
3 不明化対策事業	不明本が発生している	年間の不明本冊数減らす。(前年度209冊、目標150冊)	1.不明化傾向分析に基づく本の配置換え。 2.本にマーキング(館所蔵を表示) 3.書架整理・返本ボランティア増員による土日祝日の抑止力強化 4.返却場所不明本用の小型書架の増設(3台) 5.防犯カメラ等の表示貼替え	不明化傾向分析に基づく本の配置換えを継続。 本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 書架整理・返本ボランティアが2人増員(4月時点)													
4 延滞対策事業	延滞本が発生している	週次集計時点での延滞冊数を500冊以内とする。	1.15日以上延滞者に督促はがきを毎週郵送 2.長期延滞者宛のはがきは色を変更 3.延滞者への注意喚起カラーカードを作成し、窓口で渡す	15日以上延滞者に督促はがきを毎週郵送													668冊

平成30年度 中央図書館事業 実施スケジュール表

資料4

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考								
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
5	学校図書館の貸出事業	子どもが毎日通う学校の図書館で貸出を増やす必要がある	年間貸出冊数 小学校160,000冊 (H28 146,926冊) 中学校9,300冊 (H28 8,653冊)	学校連携司書による取り組み ◎読書の楽しさ伝授 ・読み聞かせ ・ブックトーク ◎興味や関心に応じた本の紹介 ・子どもの読書相談に応談	・オリエンテーション(新生児への学校図書館の利用方法説明) ・学校図書館利用カードの作成	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標 I-5-(3)		
						読み聞かせ・ブックトーク(1学期間に2回)				読み聞かせ・ブックトーク(1学期間に2回)				読み聞かせ・ブックトーク(1学期間に2回)				子どもの読書相談に応談(常時)				子どもの読書相談に応談(常時)				